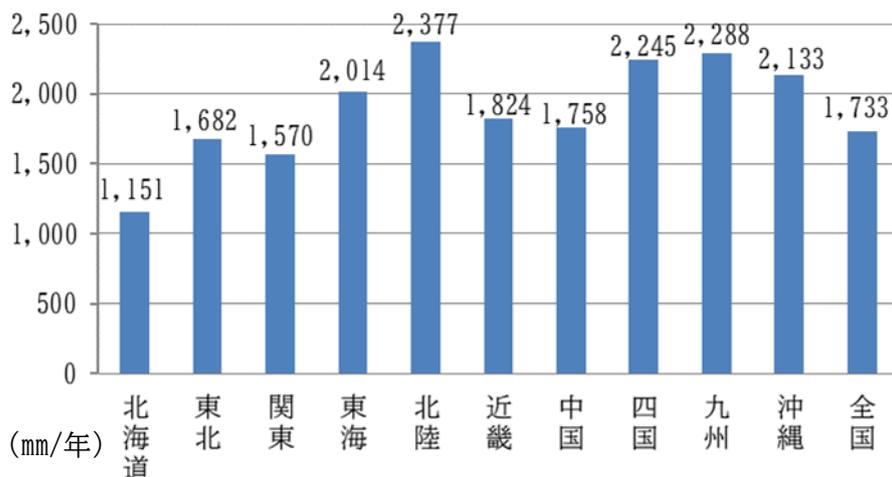


2 降水量

北海道の年平均降水量は1,151 mm/年で、全国の年平均降水量1,733 mm/年の3分の2程度です。また、北海道は地形や位置、海流、季節風などにより地域によって気候の違いがあり、平成25年(2013年)からの10年間の年平均降水量を見ても、岩見沢市では約1,329 mm/年、網走市では約902 mm/年と、地域差があります。

◆平均年降水量 [図2-2-1]

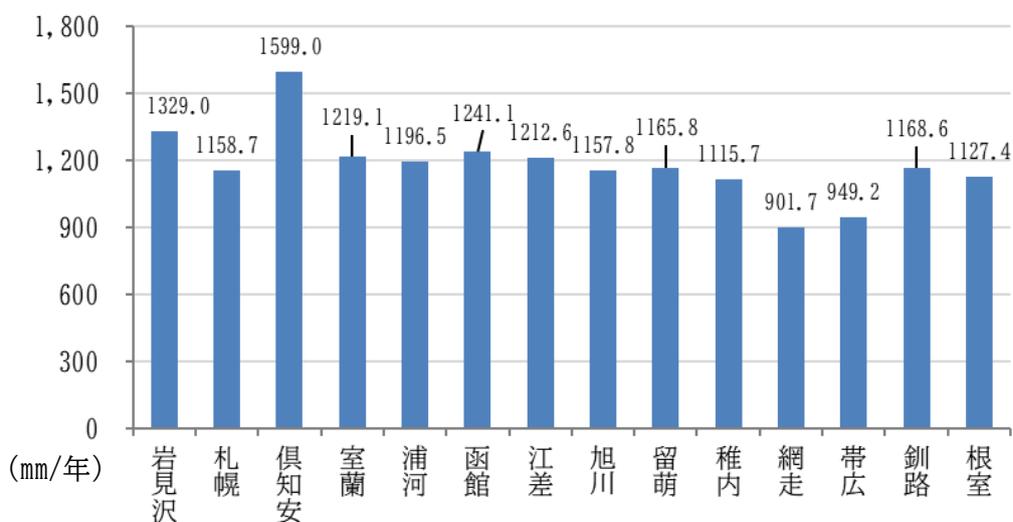


(注) 平均降水量は1992～2021年の平均値で、国土交通省水資源部調べ

出典：国土交通省水資源部「令和5年版 日本の水資源の現況」から

◆道内各地の最近10年間の年平均降水量

(平成25年(2013年)～令和4年(2022年)) [図2-2-2]



気象庁ホームページから

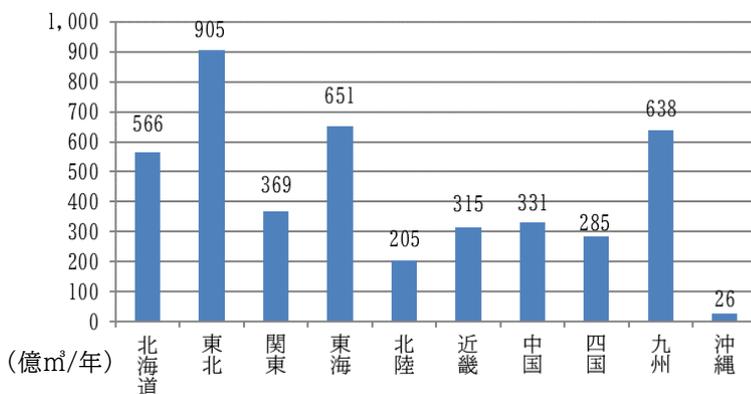
3 水資源賦存量

北海道は国土面積の約22%を占めているものの、全国と比べて降水量が少ないことなどから、日本の水資源賦存量に占める割合は約13%（566億 m^3 /年）となっています。

一方、道民1人当たりの水資源賦存量は、全国と比べて人口密度が低いことから、10,286 m^3 /人・年と、全国平均3,351 m^3 /人・年の約3倍の量となっています。この量は世界の平均（7,027 m^3 /人・年）を上回っています。

また、全国的に見るとここ20～30年間は、少雨の年と多雨の年の年降水量の開きが次第に大きくなっています。北海道では、平均年の水資源賦存量に対する渇水年の水資源賦存量の割合は約73%と全国とほぼ同じ割合となっています。

◆日本の水資源賦存量（平均年：全国4,291億 m^3 /年） [図2-3-1]



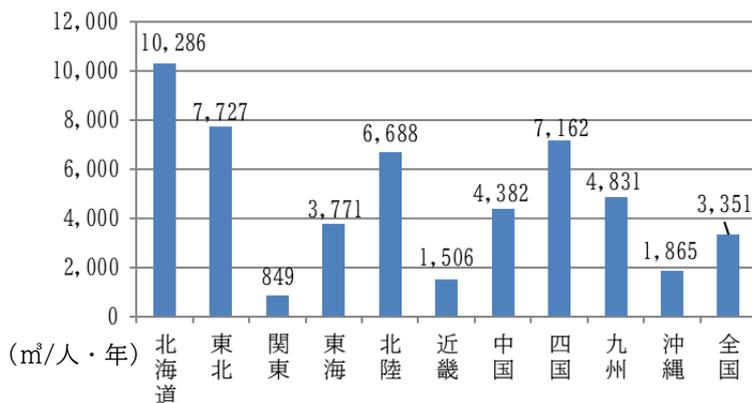
(注)

1. 水資源賦存量は、降水量から蒸発散によって失われる水量を引いたものに面積を乗じた値で、平均年の水資源賦存量は1992～2021年の平均値。国土交通省水資源部調べ

出典：国土交通省水資源部

「令和5年版 日本の水資源の現況」から

◆一人当たりの水資源賦存量（平均年：全国3,351 m^3 /人・年） [図2-3-2]



出典：国土交通省水資源部

「令和5年版 日本の水資源の現況」から

(注)

1. 平均年の水資源賦存量は1992～2021年の平均値で、国土交通省水資源部調べ
2. 渇水年とは1992～2021年において降水量が少ない方から数えて3番目の年

出典：国土交通省水資源部

「令和5年版 日本の水資源の現況」から

◆渇水年・平均年水資源賦存量 [表2-3-1]

| 区分 | 渇水年水資源賦存量 | 平均年水資源賦存量 |
|-----|------------|-------------|
| 北海道 | 411(73%) | 566(100%) |
| 全国計 | 3,338(78%) | 4,291(100%) |